

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
09364野木町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	核家族化やコロナ禍を経たことで、人とふれあって集団で遊んだり、体験したりする機会が減少傾向にある。		家庭、学校、地域、様々な機関や団体と連携して、放課後子供教室を実施することで、子供たちに多様な体験活動を提供する。	地域の人と関わり様々な体験活動を行うことで、心豊かな体験を通して生きた知識、技能を学ぶ。	放課後子供教室を利用して学んだことを、集団生活や家庭生活で生かしたか(アンケートによる)		%	70	80	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 子どもアンケートの結果、子ども達の8割以上が活動を通して家族や友人、スタッフとのつながりを深めるとともに、体験したことを知識や技能として身に付けることができた。また、スタッフアンケートの結果、子ども教室の運営に対して意欲や関心がさらに深まり、新たな取り組みや子ども達に向き合う姿勢が高まった様子が見られた。 今後は、児童の関心をさらに高めることで、体験したことを家族に伝えたり友人と取り組んだりするなど、子ども教室での豊かな体験を日常生活の中でさらに生かせる児童が増えるよう活動を工夫していきたい。